

院内掲示用の手術件数、自動集計するツール提供開始 この時期ならではの病院職員のお悩み解消

病院経営支援システムを開発・提供するメディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之）はこのたび、医療機関が院内掲示することを義務付けられている「手術件数」について、自動で集計するツールの提供を開始することになりましたのでお知らせします。

医療機関は、「医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6（歯科点数表第2章第9部手術の通則の4を含む）に掲げる手術」に該当する手術の点数を算定する場合、前年（1月から12月）の当該手術の件数を、施設基準に記載のある区分ごとに、院内に掲示することを義務付けられています。

これまで病院職員の多くは、院内掲示用の手術件数をレセプトデータなどを基に手作業で1件1件数えていたため、膨大な時間がかかり、前年の数字が確定するこの時期の通常業務を圧迫する要因の一つになっていました。

そこで当社は、このような病院職員のお悩みを解消するため、院内掲示用の「手術件数」をDPCデータなどを用いて自動で集計するExcelツール「手術の施設基準に係る院内掲示（手術件数集計）ツール」を作成し、当社が運営するコミュニティサイト「ちよこつな」（※1）の中で無料で提供することとしました。

これにより、病院によっては1週間程度かかっていた集計時間を約2分（※集計時間はパソコンのスペック、データ容量などにより異なります）に短縮することができ、病院職員から「業務効率化につながる」と期待されています。

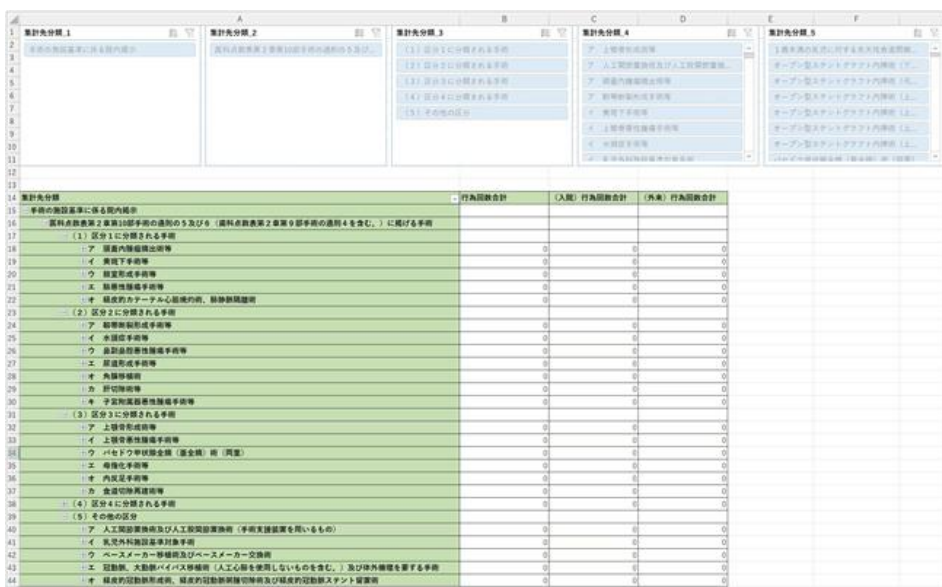
※1 「ちよこつな」について

2023年12月に当社が開発した「ちよこつな」は、事務職を中心に病院職員326人（2024年12月末日時点）が参加するコミュニティサイトです。病院職員が仕事をする中で感じた疑問や悩みを気軽に投稿し、それに対して「ちよこつな」会員が答えるなど、オンラインでの交流が活発化しています。サイトを閲覧するためには会員登録（無料）が必要となります。

URL : <https://www.mdv.co.jp/solution/medical/hospital/emudebu-community/>



【集計表のイメージ】



手術の施設基準に係る院内掲示	行内回数集計	(入院) 行内回数集計	(外来) 行内回数集計
1. 区別1に分けられる手術			
ア 腫瘍内視鏡的切除術	0	0	0
イ 腫瘍下手術	0	0	0
ウ 腫瘍形成手術	0	0	0
エ 腫瘍切除手術	0	0	0
オ 腫瘍形成手術	0	0	0
カ 腫瘍形成手術	0	0	0
キ 手術室麻酔下腫瘍形成手術	0	0	0
ク 区別2に分けられる手術			
ア 上肢骨幹部骨折	0	0	0
イ 上肢骨幹部骨折	0	0	0
ウ パセトフ骨幹部骨折（鎖骨鎖）前（両側）	0	0	0
エ 骨折手術	0	0	0
イ 内臓手術	0	0	0
ウ 骨盤内臓手術	0	0	0
エ 骨盤内臓手術	0	0	0
オ 骨盤内臓手術	0	0	0
カ 骨盤内臓手術	0	0	0
キ 骨盤内臓手術	0	0	0
ク 区別4に分けられる手術			
ア 人工関節置換術及び人工関節置換術（手術室麻酔を用いるもの）	0	0	0
イ 人工関節置換術及び人工関節置換術（手術室麻酔を用いるもの）	0	0	0
ウ ペーパーストーマー置換術及びペーパーストーマー交換術	0	0	0
エ 冠動脈、大動脈バイパス手術（人工心臓を使用しないものを含む。）及び体外循環を要する手術	0	0	0
オ 経皮的冠動脈形成術、経皮的動脈経路閉鎖術及び経皮的動脈ステント置換術	0	0	0

【提供場所】

コミュニティサイト「ちよこつな」

【動作環境】

ExcelでPowerQueryを実行できる環境

【必要データ】

自院データ

- 入院EF統合ファイル（必須）
- 様式1（必須）
- 外来EF統合ファイル

その他データ

- 医科診療行為マスター
 - ・令和4年度診療報酬改定分
 - ・令和6年度診療報酬改定分
- ※本ツールに同梱

<本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込み>

メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報室 君塚、赤羽、汲田

TEL : 03-5283-6911（代表） MAIL : pr@mdv.co.jp